

平成27年度 環境測定分析士等資格認定試験受験の手引き

環境測定分析士1級

受験申込受付期間

平成27年6月22日（月）～ 平成27年8月14日（金）

一次試験（筆記・実技試験）

筆記試験

平成27年10月18日（日） 14:00～16:00

筆記試験会場（全国7会場）

札幌会場、仙台会場、東京会場、名古屋会場、大阪会場、広島会場、福岡会場

実技試験報告締切 平成27年11月6日（金）

第4分野は平成27年11月17日（火）

二次試験（面接試験）

面接試験 平成28年1月24日（日）

一般社団法人 日本環境測定分析協会

目

次

- 1 「環境測定分析士」制度について
- 2 認定資格の内容
- 3 環境測定分析士1級試験の受験資格
- 4 環境測定分析士1級試験の分野
- 5 試験スケジュール

- 6 受験の申込受付期間及び送付先
- 7 試験方法等
- 8 資格付与基準
- 9 筆記試験の日時・会場
- 10 実技試験の日時・会場

- 11 面接試験の日時・会場
- 12 受験申込みの手続き
- 13 受験申込書類の記入方法
- 14 受験申込書類提出の際の注意事項
- 15 受験票の送付

- 16 筆記試験当日の注意事項
- 17 実技試験用試料の配付
- 18 面接試験当日の注意事項
- 19 合否の通知
- 20 合格証書の交付

- 21 登録について
- 22 その他
- 23 環境測定分析士1級試験の分野(添付資料1)
- 24 受験申込書(様式1)
- 25 実務経験証明書(様式2)

1 環境測定分析士等資格認定制度について

○ 21世紀を迎え、環境問題は、地球規模においても国内的にも大きな問題となっており、持続可能な社会の形成や環境に関する安全・安心の確保を目指して、社会的及び技術的に様々な検討が行われています。このような中で、環境測定分析の品質を確保し、環境の状況を的確に把握することは、ますます重要となってきています。

(一社)日本環境測定分析協会は、環境測定分析事業者で構成される一般社団法人で、設立以来40年にわたり、研修や技能試験を通じて環境測定分析に携わる者の資質や技術向上に努めてきました。しかし、近年、CSR(企業の社会的責任)への要請が高まっていることから、より積極的に、環境測定分析に携わる者の能力を評価し、社会に提示する仕組みを構築することが求められるようになってきております。

このため、(一社)日本環境測定分析協会は、平成18年度に、環境測定分析に関する知識・技能の向上を図り、環境測定分析に係る社会的な信頼性を確保することを目的とする自主的な制度として、環境測定分析士等資格認定制度を構築しました。本資格認定制度は、環境測定分析に関わる方々を広く対象にした制度でありますので、環境測定分析に携わる多くの方々にチャレンジしていただくことを願っています。

○ 「環境測定分析士等」とは「環境測定分析士」と「環境騒音・振動測定士」の2つに分類され、次のとおり区分されます。

① 「環境測定分析士1級」(以下「1級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する高度な専門的知識、技能及び指導能力を有していると認定された者をいう。

② 「環境測定分析士2級」(以下「2級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する専門的知識及び技能を有していると認定された者をいう。

③ 「環境測定分析士3級」(以下「3級」という)は、環境測定分析に関する基礎的知識を有していると認定された者をいう。

④ 「環境騒音・振動測定士上級」(以下「上級」という)は、環境騒音・振動測定に関する専門的知識及び技能を有していると認定された者をいう。

⑤ 「環境騒音・振動測定士初級」(以下「初級」という)は、環境騒音・振動測定に関する基礎的知識を有していると認定された者をいう。

2 認定資格の内容

環境測定分析士1級試験に合格した者には、試験の分野ごとに合格証書を交付する。試験に合格した者が環境測定分析士1級となるには、(一社)日本環境測定分析協会の登録を受けなければならない。

3 環境測定分析士1級試験の受験資格

① 環境測定分析業務の実務経験が通算して5年以上並びに環境測定分析士2級試験に合格し登録証の交付を受けている者。

② 環境測定分析士1級試験のみなし規定について(みなし規定)
みなし規定(特例措置)は設けません。

4 環境測定分析士1級試験の分野

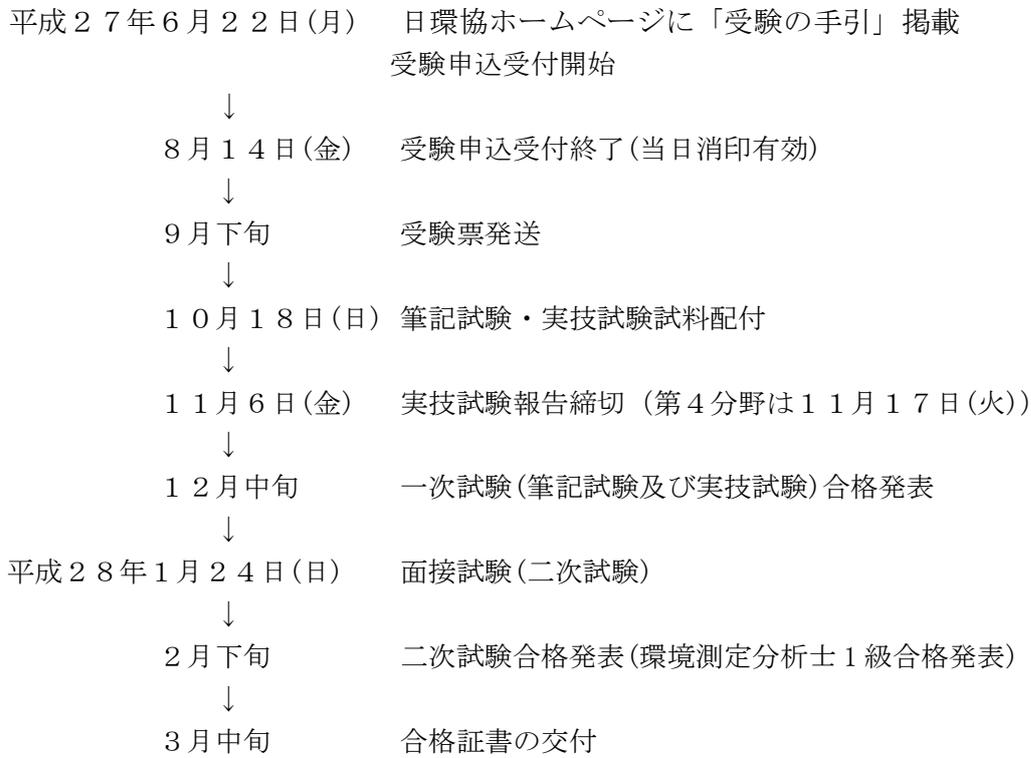
① 環境測定分析士1級試験の分野を第1分野(一般項目)、第2分野(金属類)、第3分野(有機物類)、第4分野(極微量有機物類)の4分野とします。

・ 各分野の対象物質(項目)、前処理、測定装置については、受験の手引 目次番

号23 環境測定分析士1級試験の分野（添付資料1）を参照してください。

- ・ 環境測定分析士1級試験の分野は4分野とするが、各分野の受験については、1回の受験では1分野しか受験できないものとします。

5 試験スケジュール



6 受験の申込受付期間及び送付先

① 受付期間

平成27年6月22日(月)～8月14日(金)まで
(申込書類の送付は、「特定記録」又は「簡易書留」とし、8月14日(金)の消印まで有効とします。)

② 送付先

一般社団法人 日本環境測定分析協会「環境測定分析士資格認定試験」事務局
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2丁目3番4号
TEL (03)3878-2811 FAX (03)3878-2639

③ 受験申込書、実務経験証明書の用紙

様式1「1級試験受験申込書」、様式2「1級試験実務経験証明書」については、日環協ホームページに掲載されている受験の手引の用紙をコピー又は配布された受験の手引きに添付された用紙を使用してください。

提出された受験申込書に不備がある場合は、書類を返却させていただきます。
再提出する場合でも締切は平成27年8月14日(当日消印有効)ですので、早めに提出してください。

7 試験方法等

(1) 筆記試験の方法

① 試験の科目と内容

全て記述問題とする。

分野ごとにサンプリング、前処理、測定分析技術、測定分析機器に関する高度な専門知識及び幅広い知識を問うものとします。

② 試験形式、試験時間等

試験形式 記述問題

試験時間 14:00～16:00 (2時間)

③ 参考書について

- 1) 「環境測定分析士 1, 2, 3 級及び環境騒音・振動測定士初級資格認定試験問題の解答と解説」《第 3 回 平成 20 年度の試験問題》 (平成 21 年 4 月発行)

・価格 2,000 円 (消費税込み・送料無料)

- 2) 「環境測定分析士及び環境騒音・振動測定士資格認定試験に係る模範問題の解答と解説」

3 級、初級、2 級、及び 1 級試験の模範問題に関する解答と解説の冊子 (平成 23 年 3 月発行)、上級試験の模範問題の解答と解説の冊子 (平成 24 年 3 月発行) とで構成しています。

・価格 2,000 円 (消費税込み・送料無料)

上級試験の冊子のみご希望の場合は 1,000 円 (消費税込み・送料無料)

- 3) 注文方法 日環協ホームページから注文用紙をプリントアウトして必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みください。店頭販売はしておりません。

- 4) 支払方法 お申込みいただいた参考書に「払込取扱票」を同封いたしますので、速やかにお支払ください。

(2) 実技試験の方法

- ① 受験者は筆記試験の開始前に、実技試験試料を受領してください。

- ② 受験者は実技試験試料を持ち帰り、各事業所(各試験所)において自ら分析してください。
第 1 分野(一般項目)・・・陰イオン分析、富栄養化成分分析、生活環境項目試験、その他

第 2 分野(金属類)・・・金属分析、その他

第 3 分野(有機物類)・・・絶縁油中 PCB 分析、農薬分析、その他

第 4 分野(極微量有機物類)・ダイオキシン類分析、その他

※ 上記を参考とし、基本的には平成 25 年度 1 級実技試験試料と同様な試料を計画しています。

※ 第 3 分野(有機物類)は、絶縁油中 PCB 分析試料又は農薬分析試料のいずれかを持ち帰りいただくので、環境測定分析士 1 級第 3 分野を受験される方は、1 級試験受験申込書⑤実技試験場所の下欄に記載されている(※第 3 分野実技試験試料)※PCB・農薬のどちらかを選択し、○で囲んでください。

- ③ 受験者は実技試験試料に添付されている「分析結果報告書」に分析結果を、又、「実技試験計画・実施報告書」に必要事項を記載して、日環協資格認定試験事務局に送付してください。

- ④ 実技試験については、必ず自分自身で分析してください。共同で分析したり、他人の分析結果を報告した場合には不合格となります。

(3) 面接試験の方法

- ① 面接試験は、全国1会場（東京：日環協）で実施します。
② 面接試験官は3名1組とします。
③ 面接試験時間は原則として約45分間/人です。
④ 自分自身の担当している試験項目、あれば研究テーマ及び今回の実技試験に関して留意したこと等々をお聞きします。実技試験の結果報告の際に提出した、「実技試験分析結果報告書」及び「実技試験実施結果報告書」をご持参ください。

8 資格付与基準

環境測定分析士1級試験については、環境汚染物質の分析・測定技術に関する専門的知識、関連法規に関する高度な知識及び適正な結果を出す的確な分析技術を有していると認定した方に資格を付与します。

9 筆記試験の日時・会場

(1) 筆記試験日時

平成27年10月18日（日） 13時45分から16時まで

- ・ 受付時間 13時10分
試験の注意事項説明 13時45分～14時

※試験開始前に実技試験用試料の確認と試験に関する注意事項の説明を行いますので、13時45分には着席してください。

- ・ 試験時間 14時～16時

(2) 筆記試験会場(全国7会場)

札幌会場、仙台会場、東京会場、名古屋会場、大阪会場、広島会場、福岡会場

10 実技試験の日時・会場

(1) 実技試験日時

- ① 試料受領後、約20日間以内に分析・報告してください。
② 分析結果については、実技試験試料に同封されている分析結果報告書に分析値を記入し、上司の証明を受けて(上司の捺印要)日環協資格認定試験事務局に送付してください。

(2) 実技試験会場

受験者の所属する事業所(試験所)で行ってください。

(3) 実技試験報告の締切

平成27年11月6日(火) (第4分野は11月17日(火))までに、日環協 資格認定試験事務局に返送してください。

11 面接試験の日時・会場

面接試験の日時・会場の概略は以下の通りです。詳細については、一次試験合格者に通知するとともに、日環協 ホームページに掲示します。

- (1) 日時 平成28年1月24日(日) 13:00～17:00の指定する時間

(2) 面接試験場所

日環協 (東京都江戸川区東葛西2-3-4)

1.2 受験申込みの手続き

(1) 受験申込関係書類

- ① 受験申込書は、所定の用紙を使用してください。
- ② 受験申込書に記入洩れや誤記入がある場合、又は必要な書類が添付されていない場合は受理できませんのでよく確認して提出してください。
- ③ 受験申込書は、申請者ごとに封筒に入れて「特定記録」又は「簡易書留」により送付してください。
- ④ 受験申込み時に提出する書類

必要書類	備考
(1) 受験申込書(様式1)	所定の用紙に記入してください。
(2) 写真票(様式1)	裏面に氏名を記載し、糊付けのこと(受験申込書(様式1))。写真票の氏名欄に氏名(フリガナ)を記入してください。
(3) 添付資料 受験申込書に添付するもの	①環境測定分析士2級登録証のコピー
(4) 実務経験証明書(様式2)	所定の証明を受けてください。
(5) 受験料払込済み票のコピー	郵便局に振り込んだ証明書をコピーして貼付してください。

(2) 受験料及び振込方法

- ① 受験料(税込) 20,000円
- ② 郵便局備え付けの「払込取扱票」により振り込んでください(振込手数料は個人負担です)。
- ③ 「振替払込請求書兼受領証」又は「ご利用明細票(振替受付表)」(以下、「振替払込請求書兼受領証」等)のコピーを、受験申込書に貼付してください。

振込先 ; ゆうちょ銀行(郵便局)
口座記号番号 ; 00150-9-98103
加入者名(口座名義) ; 一般社団法人 日本環境測定分析協会
金額 ; 20,000円
ご依頼人 ; 氏名、住所
通信欄(備考) ; 1級試験受験料 (必ず明記してください)

※振込後の受験料は、受験申込書を提出されない場合及び受験をしない場合等いかなる場合でも、払い戻しはいたしませんのでご注意ください。

1.3 受験申込み書類の記入方法

受験申込み書類は、黒ボールペンを使用し、楷書で記入してください。

※印の欄は記入しないでください。

書き損じた場合は、= (二重線) を引いて訂正してください。

(1) 1級試験受験申込書(様式1)

- ① 氏名
氏名とフリガナを、楷書で記入してください。
- ② 生年月日
生年月日と申込み時点での年齢を記入してください。
- ③ 分野(試験区分)
環境測定分析士1級分野の4分野で受験を希望する分野を○でかこんでください。
受験を希望する分野を絶対に間違えないでください。

- ④ 筆記試験受験希望場所
筆記試験受験場所は、全国7会場で実施しますので、筆記試験希望場所を必ず記入してください(受験申込書④項)。但し、会場の都合で希望に添えない場合があります。
- ⑤ 実技試験場所
実技試験場所は、受験者が所属する各事業所(各試験所)を原則とします。実技試験場所を必ず記入してください(事業所名又は試験所名及び分析を行う分析室名称)。
- ⑥ 実務経験年数
実務経験年数を記入してください。
実務経験内容は、「実務経験証明書」(様式2)に記入してください。
- ⑦ 現住所
住所は、マンション・アパート名、棟番号、部屋番号と電話番号も記入してください。住所については、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。又、電話番号も、確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。
- ⑧ 勤務先又は学校名
勤務先の所属は部課名まで記入し、それぞれフリガナをふってください。
- ⑨ 添付資料
該当する項目に“○”をつけてください。

(2) 写真票

- ① 氏名
1級試験受験申込書(様式1)の写真票に氏名(フリガナ)を記入してください。
- ② 顔写真
本人の顔写真(カラー)を、糊で貼付してください。
大きさはパスポートサイズ(縦4.5cm×横3.5cm)とします。
写真については、1級試験受験申込書(様式1)に貼付してください。

(3) 郵便振替払込受領証等のコピー

郵便局で受験料を振込んだ際の「振替払込請求書兼受領証」等のコピーを、糊で貼付してください。

(4) 1級試験実務経験証明書(様式2)

- ① 氏名
氏名とフリガナを、楷書で記入し、捺印してください。
- ② 現住所
受験申込書と同じ住所を記入してください。
- ③ 生年月日
生年月日を記入してください。
- ④ 最終学歴卒業年月
最終学歴の卒業又は修了年月を記入してください。
- ⑤ 実務経歴
実務の経歴をできる限りわかりやすく記入してください。
※ 実務の経歴について、所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)の捺印をもらってください。転職等による過去の実務経験証明については、現在、所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)に証明していただくことで構いません。

1.4 受験申込書類提出の際の注意事項

- ① 受験申込書類は、A4サイズの封筒を使用して、必ず「簡易書留」又は「特定記録」で郵送してください。平成27年8月14日(金)の消印があるものまで有効です。
- ② 提出された受験申込書類に不備がある場合は返却させていただきますので、十分にご確認のうえ提出してください。

送付前に、もう一度お確かめください。

- 様式1「1級試験受験申込書」に記入もれはありませんか。
- 様式1「1級試験受験申込書」写真票の写真は、はがれることはありませんか。
- 「振替払込請求書兼受領証」等のコピーも、はがれることはありませんか。
- 様式2「1級試験実務経験証明書」に記入もれはありませんか。
- 2級試験の登録証のコピー等必要な資料は添付されていますか。
- 送付の封筒に自分のお名前を書きましたか。

1.5 受験票の送付

- ① 受験の申込みをされた方は、平成27年9月下旬を目途に、受験票をお送りします。
- ② 受験票が平成27年10月5日(月)までに届かない場合には、日環協「環境測定分析士資格認定試験事務局」までお問い合わせください。

1.6 筆記試験当日の注意事項

(1) 試験当日について

- ・ 受験票は必ずお持ちください。受験票がない場合は受験できません。
- ・ 13時45分から試験に関するガイダンスを行います。
- ・ 試験開始から1時間以内は退室することができません。また、一度退室したら、その試験が終了するまでは、再入室することはできません。
- ・ 遅刻は原則として認めません。但し、電車などの遅延によりやむを得ない場合に限り、試験開始後30分間は認めますが、それ以降の入室は認めません。

(2) 試験について

- ・ 筆記具(B又はHB)の鉛筆、消しゴム等を必ずご持参ください。
- ・ ボールペンを使用すると採点ができなくなりますので、絶対に使用しないでください。
- ・ 電卓、書籍、資料などを使用することはできません。
- ・ 携帯電話の電源は必ずお切りください。
- ・ 不正行為を行った場合又は試験監督者の指示に従わない場合は、試験途中でも退室していただくことがあります。

(3) その他

- ・ 試験会場への交通は、電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。
- ・ 喫煙は、指定された場所以外はすべて禁止します。
- ・ ゴミが出た場合は、各自で持ち帰りください。
- ・ 外部からの電話の取次ぎや、呼び出しは受け付けられませんので、予めご了承ください。

1.7 実技試験用試料の配付

筆記試験の当日、試験会場において実技試験試料を受験者に配付いたします。

1.8 面接試験当日の注意事項

- (1) 当日は指定する時間にお集まりください。面接時間は45分程度です。
- (2) 実技試験の結果報告の際に提出した、「実技試験分析結果報告書」及び「実技試験実施結果報告書」をご持参ください。
- (3) 天候等の影響で集合時間に間に合わない場合は、事務局にご連絡ください。(03-3878-2811)

1.9 合否の通知

- (1) 一次試験(筆記試験及び実技試験)の合格通知
平成27年12月中旬頃に日環協 ホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には面接試験受験票を送付します。
- (2) 二次試験(面接試験)の合格通知 (環境測定分析士1級合格通知)
平成28年2月下旬頃に、日環協 ホームページに合格者の受験番号を掲示します。

2.0 合格証書の交付

- (1) 二次試験に合格した者には、平成28年3月中旬頃までに「環境測定分析士1級試験 合格証書」を交付します。
- (2) 合格証書は分野ごとに交付します。

2.1 登録について

- (1) 試験に合格した者が「環境測定分析士1級」になるには、日環協に登録する必要があります。
- (2) 登録に関する手続き方法については、日環協 ホームページに掲載してあります。
- (3) 登録申請書を受付後、登録証を送付いたします。

2.2 その他

平成28年度は、環境測定分析士1級試験を実施いたしません。

<ul style="list-style-type: none"> 環境測定分析士 1 級試験は 第 1 分野(一般項目) 第 2 分野(金属類) 第 3 分野(有機物類) 第 4 分野(極微量有機物類) の 4 分野に区分する。 一次試験として、筆記試験及び実技試験を行う。 二次試験として、面接試験を行う。 			
分野	対象物質(項目)	測定方法(前処理含む)	測定装置
第 1 分野 (一般項目)	NO ₃ ⁻ , NO ₂ ⁻ , T-N NH ₄ ⁺ , PO ₄ ³⁻ , T-P F ⁻ , Cl ⁻ , Br ⁻ , BrO ₃ ⁻ フェノール類, CN ⁻ , S CrO ₄ ²⁻ COD, BOD, TOC, TOD DO, pH その他(アスベスト類)	蒸留 抽出 発色 検量線の作成 濃度計算	分光光度計 イオンクロマトグラフ 連続流れ分析計 電極(pH, DO) X線回折装置 顕微鏡
第 2 分野 (金属類)	Cd, Pb, Cu Zn, Fe, Mn Al, Ti, Ni Cr, Ca, Mg, Cr ⁶⁺ Na, K Hg, As, Se, R-Hg Sb, B,	酸分解 マイクロウェーブ分解 水素化物発生 還元気化 アルカリ融解 濃度計算	フレイム原子吸光光度計 フレイムレス原子吸光光度計 ICP 発光分光計 ICP 質量分析計 還元気化原子吸光光度計 分光光度計
第 3 分野 (有機物類)	環境基準農薬(4 項目) 要監視基準農薬(13 項目) ゴルフ場農薬(45 項目) 水道法農薬(120 項目) 可塑剤 環境ホルモン 揮発性有機化合物(VOC) 悪臭物質, 有機リン 絶縁油中 PCB	溶媒抽出 固相抽出 誘導体化処理 クリーンアップ GC/LC カラムの選択 濃度計算	ガスクロマトグラフ 高速液体クロマトグラフ ガスクロマトグラフ/質量分析計 液体クロマトグラフ/質量分析計
第 4 分野 (極微量有機物類)	ダイオキシン類 POPs 条約指定項目(POPs 条約追加指定項目を含む) ※ POPs ・ ・ 残留性有機汚染物質	溶媒抽出 固相抽出 クリーンアップ カラムの選択 濃度計算	ガスクロマトグラフ/二重収束型質量分析計(高分解能) 負化学イオン化検出器付質量分析計(NCI-MS) 液体クロマトグラフ/質量分析計(タンデム型を含む) 等

1 級 試 験 受 験 申 込 書

①(フリガナ) 氏 名	②生年月日 昭和・平成 年 月 日生(満 歳)	※受験番号 記入しないで下さい
③環境測定分析士1級分野(○でかこむ) 1. 第1分野(一般項目) 2. 第2分野(金属類) 3. 第3分野(有機物類) 4. 第4分野(極微量有機物類)	④筆記試験受験希望場所	PCB・農薬 (第3分野受験者のみどちらかを○で囲む)
	⑤実技試験場所	
	(※第3分野実技試験試料)	
⑥実務経験年数 年 ◇実務経験内容は別紙、様式2にご記入ください。		
⑦現住所 〒 — (フリガナ) TEL — —		
⑧勤務先又は学校名 部・課又は学科 (フリガナ) 名称 〒 — (フリガナ) TEL — —		
⑨添付資料 () 環境測定分析士2級登録証コピー		

写 真 票	
※受験番号 記入しないで下さい	
フリガナ 氏名	
顔写真(のりづけ) 以下の条件を満たし、本人と 確認できるものをお貼り下さい。 ①カラー ②パスポートサイズ(縦4.5cm×横3.5cm) ③6ヶ月以内に撮影したもの ④半身・脱帽 ⑤無背景	

切り取らないで下さい

「振替払込請求書兼受領証」等のコピーを貼り付けて下さい。

20,000 円

1 級 試 験 実 務 経 験 証 明 書

フリガナ ①氏名		※受験番号 記入しないで下さい。
②現住所	〒 — Tel — —	③生年月日 昭和・平成 年 月 日 生
④最終 卒業年度	最終卒業又は修了年月 昭和・平成 年 月	

⑥実務経歴						
勤務先 (部まで)	所在地 (市区まで)	役職等	実務経験内容	実務期間	年月数	
				年・月～年・月	年	月

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

住 所

所属する機関

所属の代表者

(直属の上司で可)